

# ノリタケの代表的な裏印

～製造年・輸出先がわかる大事なマーク～

## < 米国向け >



1891～1915年



1906～1921年



1911～1921年 \*1



1911～1921年



1911～1921年



1912～1921年



1921～1941年



1924～1935年



1924～1935年



1931～1941年



1931～1941年



1935～1941年

\* 1は「エム・イン・リース」と呼ばれ、森村家の家紋である下がり藤を事業の発展の想いを込めて上向きにして、森村の「M」を入れたものです。

1890年、アメリカは自国向けに輸出される商品に原産国を英語表記するように法律を定めました。そのため、森村組や他社を含めて原産地の表示をすることになりました。本来であれば、「JAPAN」のところを「NIPPON」と間違えてしまい、1918年になってからアメリカから間違いを指摘されて1921年以降に「JAPAN」に訂正されました。

# ハタケの代表的な裏印

～製造年・輸出先がわかる大事なマーク～

## < 英国向け >



1900～1910年



1906～1925年



1911～1941年

「マルキ」と呼ばれ、外国で商売する上で直面する困難を鎗で打ち破り、経営がうまくいくようにという思いが込められています。「困」の□を○にして、木を鎗に見立てたデザインです。また、形が蜘蛛に似ていることから船舶関係者の間では「スパイダー・マーク」という愛称で親しまれていました。

## < 濠太刺利向け >



1930～1924年



1930～1941年

「色違いのもの」や「他に文字が追加されているもの」なども存在しています。

「HAND PAINTED」の無いものや「JAPAN」だけのものもあります。